



大野小学校
学校だより
No. 5
文責 前田

「よおーし！」

～前向きになれる魔法のことば～

夏休みや連休などの長い休み明けは、どうしても多くの子どもたちは怠惰な気持ちを引きずりやすいものです。（大人もそうですが・）そのままにしておけば、マイナス思考に陥りがちです。

そこで、「あくあ、休みが終わっちゃった、いやだなあ。」または、「ようし、今日は○○を頑張るぞ。」のどちらの思いで登校したのかを、全校集会で子どもたちに聞いてみました。高学年は、正直に「あくあ」と思ってきた子どもが多かったです。低学年は「よおーし」と思って登校した子どもが多く、驚きました。そこで、いいスタートが切れたことを誉めるとともに、今からでも気持ちを切り替えることで、「やる気」が生まれ、充実した毎日になることを話しました。こ



の魔法の言葉を口にするすることで、プラス思考に変わると脳科学で証明されているそうです。目指すところは、子どもたちの成長と幸せです。

環境が整いました。

～PTA美化作業～

この夏は、雨も多かったせいか、雑草や樹木の成長も著しいものがあり、すごい状態となっていました。台風の影響で作業日が順延でしたので、その状態で前期後半が始まりました。延期日の9月1日(日)も雨予報でしたが、短時間の内容に変更して実施していただきました。保護者の皆様には大変お世話になりました。環境が人を育てます。その環境を整えていただきます。本当に感謝申し上げます。



また、田上総業様も事前草刈りをしてくださいました。学校から依頼がないにもかかわらず、自主的になさっていました。あらためて、地域の皆様のご支援がとても温かく感じた次第です。このような地域の方々の温かさが子どもたちを取り巻いているので、優しい子どもたちが育っているのですね。

新しい職員を迎えることができました。



4年生は、在籍36名で玉名市では、2学級編制することが可能でしたが、職員不足のため1学級で教育活動を進めてきました。このたび、4年生副担任として、松川純一先生を配置していただきました。さらに、岡崎先生が育休に入られ、空白となっていた支援員の先生に、秋吉一美先生を迎えることができました。今、教育実習生として、藤本真梨子先生(3日～24日)も学ばれていますので、職員数が増えました。それだけ、一人一人に応じた対応ができますので、私も喜んでいきます。

ラジオ体操見守り、ありがとうございます

7月の地区懇談会で、ラジオ体操のお話をさせていただきました。子どもたちだけで集まり活動しています。最近の事件事故等をみると様々な心配がありました。子どもたちの安全をどのように確保していったらよいかと相談させていただいたところ、早速、各地区で見守りを見守りをお願いしていただきました。大人がそばにいて、万が一の場合の補償もできます。温かい対応をして下さってありがとうございます。

学校安心メールは、ゆめタウン玉名様、熊本日日新聞社様の協賛を得て、学校やPTAの費用負担なしで利用させていただいています。誠にありがとうございます。